

◆開催方法: 全面 Web (Zoom ウェビナー) ◆受講人数: 15社 21名 ※受講者の入社後平均年数: 9.55年

満足度の理由を教えてください

(良かった点)

説明・資料がとても分かり易かった (3) / メーカー側の視点での説明があった
自身が知らない規格の知識を学べた / 水道以外の規格を知ることができた
バルブ初級研修よりも詳しい内容を聞くことができた
想像以上に規格の種類や規格発行団体が多く、その関連を学べた
JIS、JWWA の立ち位置の違いなど、詳しく知らなかった部分を学べた
規格化することによるメリットや業務への活用法なども勉強になった
バルブの関連規格を網羅的に学べたので、今後深掘したい場合も当講義内容を起点にできると思えた
技術的な用語の多くは規格で定義された用語を用いていることが多いということが分かったので、今後、仕様書などで不明な用語は規格を参照する心掛けになった

(悪かった点、改善点)

休憩時間が短く感じた / 少しテキストにない資料があった
団体規格にポリテック協会 (PTC) 規格も加えて欲しい
紹介・解説があった資料は全てテキストに含めてもらいたい
前半の水道法と両方受講する場合、内容が重複している部分については不要に感じた

特に参考になった講義内容を教えてください

バルブ関連規格一覧 (4) / 各規格の例示 / 規格の性格 / PT レーティング
規格が必要な理由 / バルブの検査規格 / 規格が無いもの知れた
法規や仕様書に規格が呼び込まれる例

他の方へ受講を推奨・進言する理由

初心者でも分かり易い内容だったから (2) / 業務へ活用できるから / 初見の規格も理解できたから
規格の位置づけや具体例が分かるから / 自身同様に知識の向上に繋がると思うから
入社年が浅めの社員は特に勉強になると思った / 規格を知ること自社製品の販売にプラスになると感じた
バルブ設計に関わる上で、知っておきたい知識を学べたから
独学で規格内容を網羅するのは困難で、体系を理解するのに良いと思った
難しい話も多いが、バルブに携わる上で知っておくべき情報が纏められており非常にためになったから

以上